No.14

公式LINEで、もっと身近に

呼ばれるように、私たちの暮 ました。 ひとつで手に入るようになり 気予報、買い物や娯楽に関す まれています。ニュースや天 らしは日々、多くの情報に囲 る情報まで、スマートフォン 現代は「情報の時代」と

らせを、分かりやすく、そし はどこで知ることができるの 正しいのか」、「市の取り組み 大きな役割のひとつです。 てタイムリーに市民の皆さま か」といった声も聞かれます。 へお届けすることは、行政の その一方で「どの情報が 市政に関する大切なお知

時には、迅速かつ正確な情報 災害情報やイベント案内、子 では、 SNS や 動画配信と 発信を行ってきました。最近 が命を守ることにつながりま お伝えしています。特に災害 育て支援に関する情報などを いった新しい媒体も活用し、 のウェブサイトを中心に情報 これまでは、広報紙や市 情報の発信方法を多様化

> することは、安心して暮らせ 願いいたします。

> > を持てる茂原市を皆さまと共 安心して暮らし、未来に希望 橋をしっかりと築き、誰もが 心をつなぐ架け橋です。その

に育んでまいりたいと考えて

おります。

声も大切な「情報」です。市 でなく、皆さまからいただく 課題や日常の小さな気づ また、市が発信するだけ 未来に向けたアイデアな

「今月の1枚」

▲次世代モビリティ

 \bigcirc

ので、まだご登録がお済みで 簡単に登録ができる一〇タ LINE」の友だち登録をお ない方は、ぜひ「茂原市公式 コードを掲載しております 公式ウェブサイトにはQR ました(「広報もばら」や市 グ付ポスターを各所に掲示し マートフォンをかざすことで つながるはずです。そこでス 報が届くのは、大きな安心に す。いざという時に迅速に情 スマートフォンに直接届きま 報や生活に役立つお知らせも で受け取れる他、イベント情 と、防災情報をプッシュ通知 報発信です。登録いただく るまちづくりに欠かせない取 組みであると考えています。 中でも力を入れているの 市公式LINEでの情

> たします。 すので、市民の皆さまには、 取りし、互いに共有すること と市民が双方向で情報をやり が持つ情報は、市政にとって げていきたいと考えておりま で、より良いまちづくりに繋 かけがえのない資源です。市 せくださいますようお願い て、たくさんのご意見をお寄 「市長への手紙」などを通じ 情報発信は、市と市民の 市民の皆さま一人ひとり



茂原市長

いちはら 市原

あつし